

第6章 碧南市地域公共交通計画

1) 計画対象地域及び計画期間

(1) 計画対象地域

本計画は、本市内を運行する公共交通全体を一体的に取り扱うことから、対象地域を碧南市全体とします。

なお、周辺市町との公共交通相互の連携等に当たっては、個別に協議・調整を図ることとします。

(2) 計画期間

本計画の期間は、2024年度～2028年度までの5年間とします。

なお、計画期間内であっても、社会情勢の変化への対応や、公共交通の運行・利用に関する安全性に配慮した見直しについては、必要に応じて見直しを図ります。

2) 地域公共交通の基本的な方針

第6次碧南市総合計画では、まちづくりの基本理念を市民憲章の理念としており、地域公共交通では市民憲章の理念のうち「安心して住める町に」や、「活気ある町に」に貢献できるものと考えます。

また、市民をはじめとした本市に関連する人たちが利用しやすく、元気を保つことができる公共交通ネットワークを形成し、地域公共交通に関連する全ての関係者が連携・協働した、「みんなが使う公共交通で支える 活気あるまち へきなん」を地域公共交通の基本的な方針と定めます。

<地域公共交通の基本的な方針>

みんなが使う公共交通で支える 活気あるまち へきなん

▼集約課題

集約課題①

増加する高齢者をはじめ、幅広い世代が利用しやすく分かりやすい市内公共交通サービスの提供

集約課題②

公共交通に関わる全ての関係者が連携して、公共交通に対する意識を醸成しつつ、利用して元気になる取組みの実践

集約課題③

碧海5市及び西尾市・名古屋市等の広域的な移動ニーズに対応した公共交通の維持・活性化

▼基本目標

基本目標 1

市内の移動を支える公共交通の利用環境を改善します

基本目標 2

関係者が連携・協働し、みんなが元気になる取組みを展開します

基本目標 3

人の流れに対応した広域公共交通ネットワークを維持・活性化します

3) 地域公共交通の役割と位置付け

本市は鉄道駅を4駅有しており、鉄道が高浜市や刈谷市、知立市方向の広域的な移動手段として機能しています。また、中心市街地や碧南駅からは名鉄三河線の廃止区間代替バスであるふれんどバスが運行され、西尾市への移動手段となっています。

碧南市が運行するくるくるバスは、中心部では周縁部よりも頻度の高い運行となっていますが、どちらも市民の市内生活移動に対応しています。

また、市内ではタクシーが営業しており、上記公共交通を補完する役割を担っています。

このように本市で運行されている公共交通は、広域的な移動を支えるものから段階的なネットワークを形成するものとしします。

図 地域公共交通の将来ネットワークイメージ

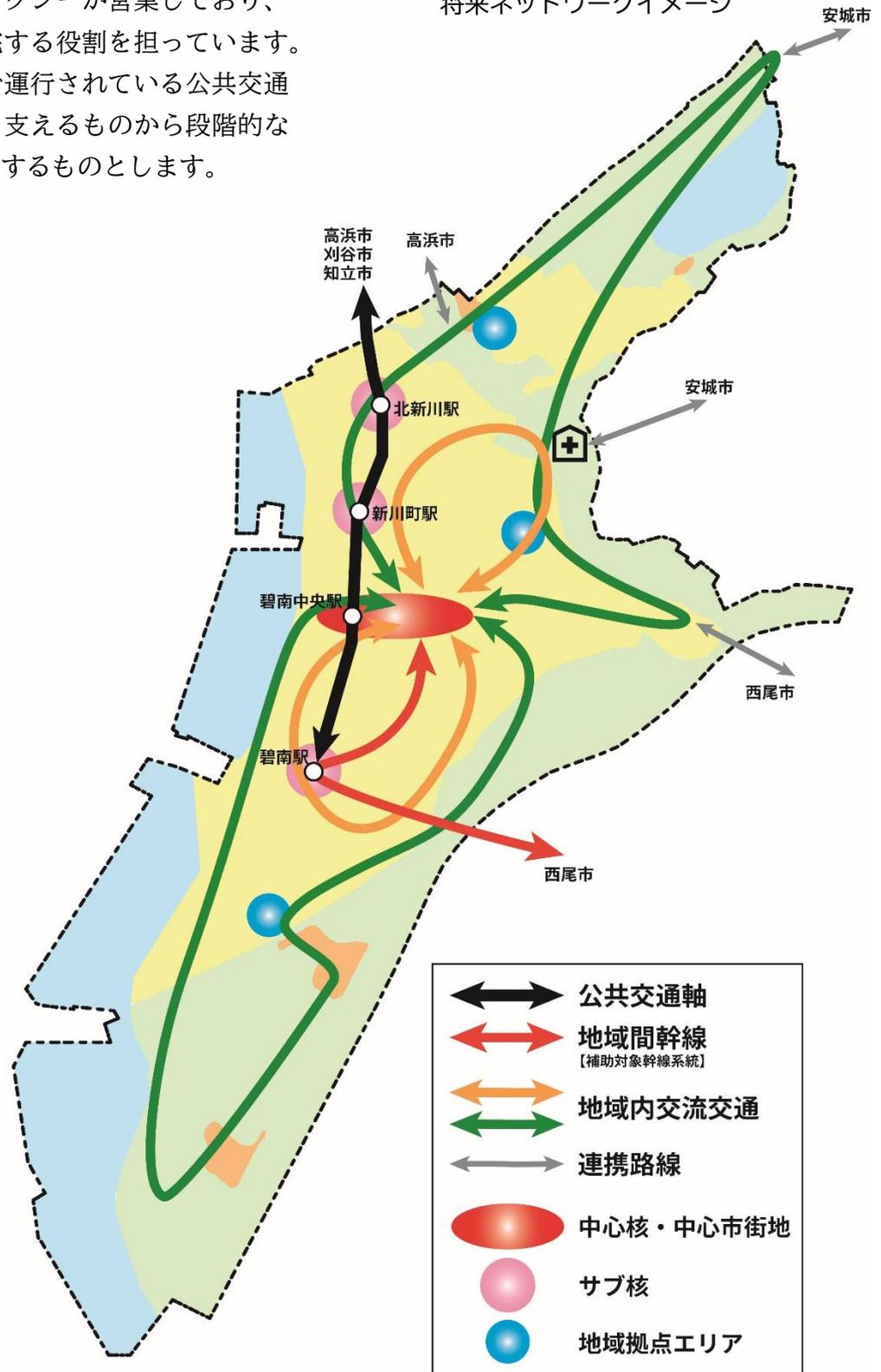


表 碧南市における地域公共交通の役割と位置付け

位置付け	路線・系統		起点	経由	終点	事業許可区分	運行態様	実施主体	補助事業	役割	確保・維持の方法
公共交通軸	名鉄三河線		碧南	知立	猿投	第一種鉄道事業	定期運行	交通事業者	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 通勤・通学を主体としつつ、買物や観光など様々な移動目的に対応する路線 ● 広域的な移動需要に対応する 	交通事業者と協力した取組みにより一定以上の需要や運行水準を確保する
地域間幹線	ふれんどバス	①系統	碧南駅	吉良吉田駅	吉良高校	一般乗合旅客自動車運送事業	路線定期運行	交通事業者	幹線補助	<ul style="list-style-type: none"> ● 碧南高校をはじめとした沿線に立地する高校への通学を主体としつつ、通勤や買物など様々な移動目的に対応する路線 	利用促進事業による運賃収入の確保や沿線市からの運行費補助に加え、地域公共交通確保維持事業（幹線補助）を活用し、持続可能な運行を目指す
			碧南駅	大宝橋	吉良吉田駅						
		②系統	碧南高校	吉良吉田駅	吉良高校				<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道駅や本市中心部などの交通結節点において、他の移動手段と連絡する 	利用促進事業による運賃収入の確保や沿線市からの運行費補助により、持続可能な運行を目指す	
			碧南高校	碧南駅	吉良吉田駅						
C系統	大宝橋	一色町公民館	吉良吉田駅	—	—						
地域内交流交通	くるくるバス	オレンジコース【中央巡回】	市役所	南左回り～北右回り	市役所	(無償運送)	路線定期運行	碧南市	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 買物や通院目的を主体とした移動目的に対応する路線 ● 利用可能な範囲で通勤・通学目的での利用にも対応する ● 市内の生活移動に対応する 	本市が主体的に運行する路線で、利用促進の取組みを進め、効率性を高めることにより、持続可能な運行を目指す
		パープルコース【中央巡回】	市役所	北左回り～南右回り	市役所						
		みどりコース【市内外周】	市役所	北右回り～南左回り	市役所						
		あおコース【市内外周】	市役所	南右回り～北左回り	市役所						
連携路線	あんくるバス	3 南部線	碧南市民病院	デンパーク	安城更生病院	一般乗合旅客自動車運送事業	路線定期運行	安城市	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 本市と周辺市を結ぶ路線 ● 本市内の公共交通と連携する 	(周辺市が運行する路線であるため、本計画での取組みの直接の対象としないが、必要に応じ連携・調整を図る)
		4 高棚線	高棚	三河安城駅中央口	安城更生病院						
	六万石くるりんバス	6 西野町線	碧南鷲塚	御城下	西尾駅						
いきいき号	港コース	高浜市役所	【循環】サンビレッジ衣浦	高浜市役所	高浜市						
個別輸送	一般タクシー		市内全域			一般乗用旅客自動車運送事業	—	交通事業者	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記の公共交通では時空間的に対応できないニーズに対応 	交通事業者と連携した取組みにより、一定以上の需要や運行水準を確保する

■地域公共交通確保維持事業の必要性と補助系統に係る事業及び実施主体の概要

【ふれんどバス①・②系統について】
 ふれんどバス①・②系統（赤系統）は、本市の中心核・中心市街地やサブ核と、西尾市の交通結節点（一色町公民館・吉良吉田駅等）を連絡しており、沿線に立地する碧南高校・一色高校・吉良高校への通学目的が利用の主体を占めています。また、鉄道と連絡する性質があることから、より広域な通勤・通学目的や観光目的での利用にも対応しているとともに、休日では市域を超えた買物目的での利用もみられます。
 路線沿線の自治体はもちろん、路線沿線を超える広域的な公共交通ネットワークにおいても重要な役割を担っているものの、沿線自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が困難であり、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

4) 基本目標と目標指標

(1) 基本目標

基本目標 1

市内の移動を支える公共交通の利用環境を改善します

- ・くるくるバスについては、市内の地域内交流交通における路線として位置づけ、サービス水準を維持するとともに、利用特性に合った見直しとして、商業施設最寄りバス停の移設などによるコース変更を実施し、利便性の向上を図ります。
- ・名鉄電車やふれんどバスについては、広域的な移動を担う路線と位置付け、利用ニーズに対応した駅前広場や駐輪場の整備などを通じて、乗継ぎ環境の改善に向け、調査・研究を行います。
- ・タクシーについては、上記にて賄えない移動を支える個別移動手段として位置付け、事業者と連携し、事業運営の維持及び利便性の向上につながる施策を検討します。
- ・複合的な公共交通の利用を促進するため、Google Maps 等を活用した検索方法の周知を進め、鉄道やバスのルートや時刻表だけでなく、タクシーのりばなどが掲載された見やすくわかりやすい総合交通マップを作成し、情報の提供を充実させます。
- ・外国人にも利用しやすい公共交通とするため、多言語に対応した情報発信の取組を進めます。
- ・市内の生活移動を支える地域内交流交通について、民間事業者と協力・連携し、活性化を検討します。

基本目標 2

関係者が連携・協働し、みんなが元気になる取組を展開します

- ・すべての市民が公共交通を主体として支える意識や愛着を醸成する取組を実施するとともに、公共交通の活性化に努めます。
- ・公共交通を利用した外出につながる取組を実施し、公共交通の利用促進に努めます。
- ・利用者ニーズに対応した効率的な運行に向け、事業者や地域と連携し利用促進を図ります。
- ・環境に配慮した公共交通のあり方を検討します。

基本目標 3

人の流れに対応した広域公共交通ネットワークを維持・活性化します

- ・名鉄三河線については南北方向、ふれんどバスについては東西方向の広域的な移動を担う路線であり、両路線を本市の幹線公共交通として位置付けるとともに、市内の公共交通や周辺市と連携しながら路線の維持・活性化を図ります。
- ・ふれんどバスの活性化のため、市内区間における利便性向上などを検討します。

(2) 目標指標

計画の進捗状況や、基本目標の達成度を評価するため、本計画では以下の通りの目標指標を定めます。

	目標指標	現況値 [2022・2023]	目標値 [2028]	データ取得方法
基本 目標 1	①地域内交流交通の利用者数	94,664 人/年	120,000 人/年	運行データ
	②一般タクシーの利用者数	126,698 人/年	150,000 人/年	運行データ
	③くるくるバス「商業施設」 バス停の利用者数	25.4 人/日	32 人/日	乗降調査 (毎年8月実施)
基本 目標 2	④関係者間で連携・協働して 実施した利用促進事業の件数	—	3 件/年	碧南市公共交通 活性化協議会
	⑤環境に配慮した車両の導入数 (くるくるバス)	0 台	2 台	碧南市
基本 目標 3	⑥名鉄三河線の利用者数 (市内4駅)	4,185,118 人/年	4,770,000 人/年	運行データ
	⑦ふれんどバスの利用者数	276,002 人/年※	300,000 人/年	運行データ
	⑧「ふれんどバスが走っていること」 の認知度	58.7%	67%	市民アンケート

※⑦ふれんどバスの利用者数は2023年度となっており、2022年10月～2023年9月の値

【現況値・目標値の算出根拠】

- ①・②・⑥・⑦の目標値は、新型コロナウイルス感染症流行前の2019年度の数値を基に設定しています。

表 令和元年度の利用者数

	2019年度 実績値		目標値
① 地域内交流交通（くるくるバス）	121,154人	→	120,000人
② 一般タクシー	150,854人		150,000人
⑥ 名鉄三河線	4,778,528人		4,770,000人
⑦ ふれんどバス	304,706人		300,000人

※ 一般タクシー・名鉄三河線は4月～3月の会計年度、ふれんどバスは10月～9月のバス年度

- ③の「商業施設」バス停利用者数は、2022年度実施の市民アンケート調査において、買物目的の外出先として、各地域の上位に挙げられた9施設（p.50参照）の最寄りバス停を抽出し、毎年8月に実施する乗降調査の数値から利用者数（乗車人数・降車人数）を算出しています。

目標値は①が約3割増であることから、3割増加を目標値としています。

※ $120,000人 \div 94,664人 = 1.27$ $25.4人 \times 1.27 = 32.3人$

<最寄りバス停>

オレンジコース・パープルコース…音羽町、中山町、鶴見町

みどりコース・あおコース……………大浜陣屋広場西、霞浦神社、旭交番東、久沓町、山神町、金山住宅

- ④は市の公共交通担当課と連携して実施した利用促進事業についてカウントします。
- ⑤は電気自動車などの車両を導入した数をカウントします。
- ⑧は2022年度実施の市民アンケート調査において認知度を調査しており、3人に2人以上の認知度となるよう設定しました。

5) 目標を達成するために実施する事業

この計画の目標を達成するために実施する事業について、実施するスケジュールや実施主体について整理します。

① くるくるバスの利用環境の改善	
主な内容	<p>市内の生活移動を支えるくるくるバスについて移動の利便性を高めるため、商業施設などの最寄りバス停の移設をはじめとした、利便性向上のためのコース修正を行います。</p> <p>また、安心してバスを待つことができる環境整備や運行状況を確認できるバスロケーションシステムの導入などを検討します。</p>
主 体	碧南市・関係事業者・運行事業者

【実施内容例】

- ・商業施設などの最寄りバス停の移設
- ・協力施設にバス待合施設の設置
- ・バスロケーションシステムの導入検討
- ・利用しやすく、安心・安全な運行に向けたダイヤの見直し
- ・くるくるバスの車両数や運行本数の適正化検討

【事業事例等】

宗像市では、コミュニティバス「ふれあいバス」の「くりえいと3丁目」停留所について、近隣の商業施設への利便性を向上させるため、停留所の移設を行いました。

図 商業施設への利便増進コミュニティバス停留所の移設



(資料：福岡県宗像市 令和3年度 第1回宗像市地域公共交通会議 資料)

② 利用者目線の分かりやすい情報案内	
主な内容	公共交通の利用者が分かりやすく経路や乗り換えを検索できるよう、Google Maps 等を活用した検索方法を周知します。 また、総合交通マップの作成や車内放送によるバス停周辺施設の紹介をするなど、分かりやすい情報発信に取り組めます。
主 体	碧南市・運行事業者

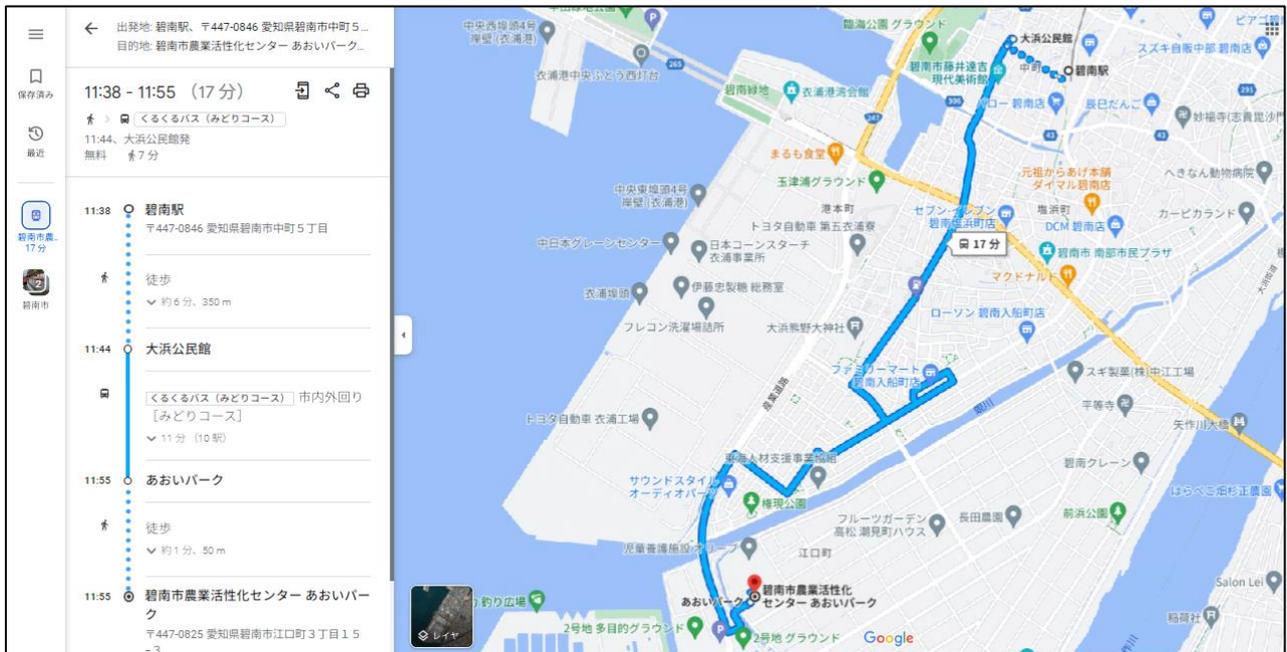
【実施内容例】

- ・市内の公共交通情報を掲載した総合交通マップの作成・配布
- ・市内在住者及び転入者への公共交通情報の提供
- ・多言語での公共交通の情報案内
- ・バス車体への分かりやすいコース表示方法等の検討
- ・Google Maps 等を活用した運行時刻検索方法の広報・周知
- ・碧南市公式 LINE によるくるくるバスの運行情報の PR
- ・車内放送におけるバス停周辺施設の紹介

【事業事例等】

本市では、経路検索アプリをはじめ、Google Maps といった地図アプリによる経路検索に対応しているため、便利な経路検索方法についての広報・周知を進めます。

図 Google Maps によるくるくるバスの経路検索結果



③ タクシー運行の活性化	
主な内容	市内の個別移動手段として位置付けたタクシーについて、運転手不足などの課題に対して事業者と連携を推進します。
主 体	碧南市・運行事業者

【実施内容例】

- ・くるくるバスのバス停へのタクシー事業者の電話番号を掲載
- ・高齢者タクシー助成の拡充
- ・障害者タクシー助成の継続実施
- ・運転手に関する就職説明会等への事業者の参加促進

【事業事例等】

刈谷市では、公共施設連絡バス「かりまる」のバスガイドにおいて、市内を営業区域とするタクシー事業者の電話番号を掲載しています。

図 刈谷市公共施設連絡バス「かりまる」バスガイド

(資料：刈谷市ホームページ)

④ 地域内交流交通を補完する交通手段の検討	
主な内容	地域内交流交通として運行するくるくるバスのほかに、バス停まで歩くことができない方などが利用できる補完的な交通手段について、民間事業者と協力・連携して検討を行い、その検討結果を踏まえ、地域内交流交通としての導入に向けた協議・調整を進めます。
主 体	碧南市・運行事業者・関係事業者

【実施内容例】

- ・一般乗用タクシー等を活用した地域に根ざした交通の導入検討

【事業事例等】

路線バスやコミュニティバスよりも地域に根ざした交通については、全国各地で導入が進んでおり、地域により様々なパターンが存在しています。

表 各地の事例一覧

市区町村	名称	サービス概要	対象者	料金	運行エリア
西尾市	いこまいカー	・既存空きタクシーを活用した移動サービス ・自宅から駅やバス停までの距離が遠い方、通院・買い物などの移動が難しい方へむけたサービス	・市内在住者 (未就学児のみの利用は不可)	片道300円	原則、各小学校区内
東郷町	デマンドタクシー	・既存空きタクシーを活用した移動サービス ・バス停まで移動することが困難な人への新たな交通手段	・65歳以上の方 ・身体障害者手帳等をお持ちの方 ・妊娠中～出産後6か月以内の方	片道300円	東郷町内
豊明市	チョイソコとよあけ	指定停留所で乗降する乗合送迎サービス	・運行エリアにより対象者が変動 (65歳以上、障害者手帳所持者、指定地域在住者など)	1回200円	①仙人塚・間米エリア ②沓掛エリア
名古屋市千種区	mobi	半径2kmの生活圏内の移動を「相乗り」、「定額料金」、「AIによる効率的なルート設定」により運行するモビリティサービス	・契約者、または家族オプション会員 (子どもだけでの利用可)	①5,000円/月 ②300円/回 家族料金・子ども料金あり	千種区内の一部地域
富山県朝日町	ノッカルあさひまち	近所の方の自家用車でお出かけに、ついでに「乗っかる」ことができる、助け合いの気持ちをカタチにしたサービス	・だれでも利用可	あさひまちバス回数券が必要 (1人利用は3枚(600円))	町内各地区と中心部を結ぶコースを中心に運行

⑥ 公共交通が元気になる取組みの展開

主な内容	市民や地域の公共交通に対する関心・愛着を醸成するために乗り方教室の実施等に加え、公共交通を地域で支える取組みとしてバス車体広告等を実施・継続します。 また、バス等の車両更新の際には、環境に配慮した車両の導入を推進します。
主 体	碧南市・運行事業者・地域・市民

【実施内容例】

- ・公共交通の乗り方教室の実施
- ・公共交通をテーマにしたぬり絵や俳句の実施・展示
- ・地域企業の車体広告等のバス運行を支える取組みの実施
- ・利用者や環境に配慮した車両の更新
- ・観光キャラクターを活用した公共交通関連グッズの作成
- ・公共交通利用を啓発するパンフレットの作成・配布等のモビリティ・マネジメント*の展開

【事業事例等】

豊明市では、名鉄バス知立営業所と協力し、小学生を対象としたバスの乗り方教室・安全教室を実施し、バスへの意識醸成や交通安全につなげています。

図 バスの乗り方教室・安全教室のようす



(資料：豊明市ホームページ)

*のついた用語は 75 ページに解説があります

⑦ 名鉄三河線の維持・活性化	
主な内容	<p>名鉄三河線については公共交通軸に位置付け、南北方向の広域的な移動需要に対応する運行サービスの提供を維持します。</p> <p>また、市内各駅周辺のパークアンドライドやサイクルアンドライド*を促進する取組みを行います。</p>
主 体	運行事業者・碧南市

【実施内容例】

- ・パークアンドライド、サイクルアンドライドの推進
- ・市内各駅の駐車場及び駐輪場情報のホームページ掲載
- ・駅前広場の整備による利用環境の改善

【事業事例等】

蒲郡市では、鉄道駅周辺の駐車場・駐輪場の一覧（位置・利用料金等）とともに、Google マイマップで作成した一覧図をホームページ上に掲載しています。

図 蒲郡市 HP 駐車場・駐輪場の位置図

駅周辺の地図



(資料：蒲郡市ホームページ)

*のついた用語は 75 ページに解説があります

⑧ ふれんどバスの維持・活性化

<p>主な内容</p>	<p>ふれんどバスについては地域間幹線として位置付け、地域公共交通確保維持事業を活用することにより、西尾市方面へ市域を超えた移動需要に対応する運行サービスの提供を確保・維持します。</p> <p>また、利便性の維持・向上を図るため、市内高校の入学式での定期券販売を継続するとともに、バス停の増移設などを検討します。</p>
<p>主 体</p>	<p>運行事業者・碧南市・西尾市・愛知県・国・高校</p>

【実施内容例】

- ・ふれんどバス停留所の増設に向けた協議・調整
- ・沿線高校の入学式における定期券販売の継続実施
- ・駅などにおけるサイクルアンドバスライド*の推進

【事業事例等】

名鉄バスでは、碧南高校をはじめとするふれんどバス沿線の県立高等学校3校において、入学式での定期券出張発売を行い、高校生の通学利用の促進を図っています。

図 ふれんどバス 通学定期券



(資料：名鉄バス)

図 ふれんどバス「棚尾橋西」停留所 駐輪場



*のついた用語は 75 ページに解説があります

本計画に基づく各事業は、碧南市地域公共交通活性化協議会が進捗を管理することとします。
また、各事業の準備期間及び実施時期、実施主体は以下の通りとします。

基本目標	事業項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	実施主体
基本目標1	① くるくるバスの利用環境の改善	準備・検討 →	実施・改善等 →	→	→	→	碧南市・関係事業者・運行事業者
	② 利用者目線の分かりやすい情報案内	実施・改善等 →	→	→	→	→	碧南市・運行事業者
	③ タクシー運行の活性化	準備・検討 →	事業者と連携して実施 →	→	→	→	碧南市・運行事業者
	④ 地域内交流交通を補完する交通手段の検討	準備 →	→	事業者と連携・検討・協議 →	→	→	碧南市・運行事業者・関係事業者
基本目標2	⑤ 利用者が元気になる取組みの展開	実施・改善等 →	→	→	→	→	碧南市・運行事業者・関係事業者・地域・市民
	⑥ 公共交通が元気になる取組みの展開	実施・改善等 →	→	→	→	→	碧南市・運行事業者・地域・市民
基本目標3	⑦ 名鉄三河線の維持・活性化	利用促進、施設の整備 →	→	→	→	→	運行事業者・碧南市
	⑧ ふれんどバスの維持・活性化	実施・改善等 →	→	→	→	→	運行事業者・碧南市・西尾市・愛知県・国・高校